様式３(2015.06改)

作成日　令和2年3月31日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	0392400277
事業所名	グループホーム絆

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域では未だに新参者の立ち位置であり、現在も日常交流を意識して、ホームの存在を認知してもらうように取り組んでいる。近隣住民とは顔なじみになり、散歩時には挨拶を交わせる仲になっている。近隣宅に来客があるときは、ホームの駐車場を開放している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	利用者家族、地域区長、民生委員、市担当者、地域包括支援センター等の参加を得て、地域の情報を聞ける良い機会として活用している。昨今ではもっぱら人員確保の話し合いと意見交換が主となっているが、様々な提案を得て運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	市担当者と地域包括支援センターが運営推進会議に参加し、ホームの実情を伝え、連携を図っている。利用料の滞納があった際の相談等、困難事例の対応でも連携がある。運営に関する相談・報告を通じ、適切に指導と助言を仰いでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	面会時、運営推進会議時等に意見や意向、提案等の聞き取りを行っている。家族からの意見に真摯に応え、改善に向けて取り組んでいる。最近は人材確保への心配の意見が多く、ホームとしても改善への意欲を表している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○